

校長あいさつ

本校のWebページにアクセスいただき、ありがとうございます。昨年度にブログも開設いたしましたので、併せてご覧いただければ幸いです。

本校は、昭和36年11月1日に開設された小学部・中学部をもつ知的障がい特別支援学校で、開校57年目を迎えました。開校当初、本校は太田市立太田小学校地内にありましたが、昭和40年12月に、太田東小学校の南隣接地（東本町）に移転し、平成6年3月に現在の藤阿久町の新校舎に移りました。平成14年度から重度・重複障がい児童生徒の受け入れを開始し、19年度から看護職員による医療的ケアを実施しています。本校には、現在130名の児童生徒が、太田市内及び大泉町から、主にスクールバスを利用して通っています。

本校がある地域は、周囲に県立太田高等特別支援学校や社会福祉法人「太田松翠会」のひまわり学園・かなやま学園、太田地域活動支援センターなどの福祉施設があり、太田市の福祉の拠点地域でもあります。また、本校は、市内の小・中学校との学校間交流を長い間行っていて、休泊小学校とは今年度で38年目、北中学校とは26年目となります。平成26年度からは、近くに開校した太田中学校の生徒が本校を訪れ、交流を行っています。更に、本校の児童生徒が住んでいる地域の小・中学校の子どもたちと交流する、居住地校交流も積極的に進めています。

本校の大きな行事の一つである文化祭「すだち祭」は、太田市内の小・中学校特別支援学級との共同開催で、劇や音楽の発表、作業製品等の販売、市内の福祉施設の展示・販売などを行っています。この「すだち祭」も、関係する皆様や地域の皆様のおかげをもちまして、本年度で54回目を迎えることとなります。平成31年1月18日(金)、19日(土)の両日に開催を予定していますので、ぜひ足をお運びください。心よりお待ちしております。

今年度も、学校の教育目標である「児童生徒の自己実現をめざし、可能性を最大限に高め、生きる喜びをもって共に豊かに生きる人間の育成」に、全職員一丸となって取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年4月1日

太田市立太田養護学校
校長 八木 俊昌